



**PRESS RELEASE (2013/10/31)**

平成25年度革新的イノベーション創出プログラム (COI STREAM) に「共進化社会システム創成拠点：ヒト／モノ・エネルギー・情報のモビリティによる多様で持続的な社会の構築」が採択

## 概要

文部科学省と独立行政法人科学技術振興機構が公募する「革新的イノベーション創出プログラム (COI STREAM)」拠点、センター・オブ・イノベーション(COI)プログラムのビジョン3「活気ある持続可能な (Active Sustainability) 社会の構築」に「共進化(共生と進化)社会システム創成拠点：ヒト／モノ・エネルギー・情報のモビリティによる多様で持続的な社会の構築」が採択されました。

本プログラムは、COI STREAM (\*1) のビジョン (\*2) に沿って、ハイリスクではあるが実用化の期待が大きい異分野融合・連携型の基盤的テーマに対し、集中的な支援を行い、産学が連携する研究開発チームを形成します。産学連携については研究開発期間全体を通じて持ち寄り方式で運営することとし、全体の状況を踏まえて最適な体制を構築します。

\*1 : COI STREAM (Center of Innovation Science and Technology based Radical Innovation and Entrepreneurship Program)

- \*2 : ビジョン1 少子高齢化先進国としての持続性確保
- : ビジョン2 豊かな生活環境の構築(繁栄し、尊敬される国へ)
- : ビジョン3 活気ある持続可能な社会の構築

## 背景

文部科学省と独立行政法人科学技術振興機構が平成 25 年度から開始する「革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)」では、現在潜在している将来社会のニーズから導き出されるあるべき社会の姿、暮らしのあり方 (以下、「ビジョン」という。) を設定し、このビジョンを基に 10 年後を見通した革新的な研究開発課題を特定した上で、既存分野・組織の壁を取り払い、基礎研究段階から実用化を目指した産学連携による研究開発を集中的に支援します。本事業では、企業や大学だけでは実現できない革新的なイノベーションを産学連携で実現するとともに、革新的なイノベーションを創出するイノベーションプラットフォームを我が国に整備することを目的としています。

- \* 参考 公募 URL: <http://www.jst.go.jp/coi/koubo/koubo.html>
- \* 参考 文部科学省 HP : [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kagaku/coi/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/coi/index.htm)

## 内容

今回採択を受けた本学の「共進化社会システム創成拠点：ヒト／モノ・エネルギー・情報のモビリティによる多様で持続的な社会の構築」の概要は、別添のとおりです。なお、本拠点には、横浜国立大学の「交通対応型ICTプラットフォームに基づく都市のリデザイン拠点」、東京大学の「ICT関連技術と経済制度の革新の統合による安心安全で豊かな長寿・低炭素社会創成のための拠点」2つのサテライト拠点および企業・公的研究機関が参画、連携し、革新的なイノベーションを創出する拠点を形成します。

## 今後の展開

本学は、今回採択された「共進化社会システム創成拠点：ヒト／モノ・エネルギー・情報のモビリティによる多様で持続的な社会の構築」を通じて、総合大学としての特色を発揮し、異分野の「knowledge」を融合しうる研究拠点を形成するとともに、新たな産学連携のプラットフォームを構築します。

### 【お問い合わせ】

九州大学 産学・社会連携課  
電話 : 092-832-2121  
FAX : 092-832-2146  
E-mail : snsshakacho@jimu.kyushu-u.ac.jp

【別紙】  
 <申請概要>

<p><b>【申請機関名】</b> 九州大学</p> <p><b>【参画機関名】</b> (株)オー・エル・エム・デジタル/京セラ(株)/コニカミノルタ(株)/JX日鉱日石エネルギー(株)/(株)ジャパンディスプレイ/ソニー(株)/(株)デンソー/東京ガス(株)/東芝機械(株)/日産自動車(株)/日本電気(株)/日本電信電話(株)/ハリマ化成(株)/(株)日立製作所/平田機工(株)/船井電機(株)/保土谷化学工業(株)/(株)本田技術研究所/みずほ情報総研(株)/(公財)九州先端科学技術研究所/(財)日本自動車研究所/(財)福岡県産業・科学技術振興財団</p>	
<p><b>【概要】</b>          人類社会は多様化と共進化(共生・進化)によって展開してきたが、近年地球規模で進む環境変化、人口問題、国際化、技術革新等により共進化のバランスを失っている。本提案は、ヒト/モノ・エネルギー・情報のモビリティ(移動・流通)とそれらをつなぐ社会ネットワークに関する基盤的な技術の確立により、共進化社会システムを創成し、多様で持続的な社会を構築する。共進化社会システムの創成により、人々が効率的に移動でき、正確な情報と安全なエネルギーをいつでも、どこでも享受できる社会が実現し、性別、年齢、国籍等にかかわらず全ての人々が様々な可能性に挑戦できる活気ある社会が形成される。</p>	
<p><b>【社会・経済波及効果、社会的な革新性(インパクト)】</b>          本拠点においては、ヒト/モノ・エネルギー・情報のモビリティを実現するための基盤的な技術を確認すると共に、社会デザインと数学的アプローチに基づく新しいイノベーション手法の構築により、共進化社会システムを創成する。革新的なシステムやインフラ、サービスを国内のみならず世界に社会実装する。これにより、既存の社会的な制約やインフラの制約から脱却して、自由に移動と流通が行える活気ある社会を創造する。</p>	
<p><b>【拠点が最終的に目指す「アプリケーション(ビジネス、事業、サービス、製品など)」】</b>          次世代公共交通システム、パーソナルモビリティサービス、交通・物流最適化制御サービス、ヒト/モノ/ロボット共生快適生活空間、スマート・スタンドアロン・カーボンニュートラル燃料電池、エネルギーの分散化・個人化を実現する新エネルギーサービス、超大型・薄型フレキシブルディスプレイ、シースルーディスプレイ</p>	
<p><b>課題キーワード</b>          5つ程度</p>	<p>共進化社会システム、社会の多様性、持続的発展、モビリティ、産業数学、社会デザイン、イノベーション政策</p>

